

第三十七回 帝國議會 院 國庫出納金端數計算法案委員會議錄（速記）第一回

大正四年十二月二十一日午前十時四十分開議

出席委員左ノ如シ

岡崎

運兵衛君

大木

喬命君

大西

五一郎君

三隅

哲雄君

本日ノ會議ニ上りタル議案左ノ如シ
國庫出納金端數計算法案

○委員長（岡崎運兵衛君） 開會致シマス、政府委員カラ一應御説明ヲ……

○政府委員（松本重威君） 國庫出納金ノ端數ヲ計算スル法律ハ大體ニ於テ、地租其他國庫ノ收入金ト支拂金トニ厘位ヲ存シタ場合ニハ、五厘トシテ計算スル現在ノ法律ガアリマス、併ナカラ社會經濟ノ進歩ニ伴ッテ、厘位ヲ切捨テルコトハ、官民共ニ頗ル便宜且必要ヲ感ズルコトアリマス、此法律案ハ一昨年議會ニ提出シテ其當時衆議院ハ可決シマシタガ、貴族院ハ停會ノタメニ議了スルコトガ出來ズ、又昨年提出シヤウト思テ居リマシタガ、議會解散ノタメニ提案スルコトハ出來ナカツタノアリマス、ソレカラ課稅標準額ノ算定方モ補足シ、又此法律ヲ適用シマスノハ、從來ハ租稅其他行政處分ニ依テ收入若クハ支出スルモノト規定シテアリマスケレドモ、此度ハ租稅若クハ行政處分ト云フモノバカリデナク、私法上ノ契約ニ基ク收入支出共ニ、此法律ヲ適用スルコトニシマシタ、ソレカラ從來ノ規定ヲ準用スルトコロノ主體ハ、府縣市町村ニ限リテアリマシタガ、今度ハ北海道竝三郡等ニモ此法律ヲ適用スル趣意デアリマス、部分的ニ改正シテモ宜シマシタ通リデアリマスガ、但書ノトコロデ全額ガ一錢未滿デアタ場合ニモタ方ガ簡便デアルト云フノデ、スカリヤ直シマシタ、ソレデ御参考ノタメニ紫刷ニシマシテ、新舊對照表ヲ差し上ゲテ置キマス、念ノ爲ニ逐條的ニ説明致シマスルト、第一條ハ既ニ説明致シマシタ通リデアリマスガ、其場合ニ於テハ分割シテ收入若クハ支拂ラスル度每ニ切り捨テリヨリモ、其端數ヲ最初ノ收入金若クハ支拂金ニ合算シテ置イテ收入又ハ支拂フ、斯ウ云フ意味デアリマス、但地租ノ分納額ニ付テハ此限ニアラズト書キマシタノハ、普通ノ收入若クハ支拂金アレバ其金額ガ確定シマシテ、アトハ徵收若クハ支拂ラスル度每ニ切り捨テシマフコトモアリマス、其場合ニ於テハ分割シテ收入若クハ支拂ラスル度每ニ切り捨テ、其地租ヲ算定スルト云フコトニナリマスカラ、初カラ一定シタ金額ト云フモノニ行カナイ、デアルカラ地租ノ分納額ニ付テハ、最初ノ收入金ニ合算セズニ、其納期毎ニ一條ノ規定ヲ適用シテ、其納期毎ノ稅額ニ一錢未滿ノ端數ガアッタナラバ、ソレヲ切捨テ、納期毎ノ稅額ガ一錢未滿デアッタナラバ、之ヲ一錢トシテ計算スル、斯ウ云フコトニシタ、ソレカラ第五條ノ賣藥印紙稅及郵便切手ヲ以テ納ムル郵便料金ニ付テハ、本法ヲ適用セズ、法律ニ別段ノ定アルモノノ外本法ヲ適用セザルモノハ命令ヲ以テ之ヲ定ムトアリマスノハ、賣藥印紙稅ハ御承知ノ通リ定價ノ一割ノ稅ニナシテ居リマスカラ、若シ三錢ノ賣藥デアレバ其印紙稅ハ三厘ニナル、五錢ノ賣藥デアレバ印紙稅ハ五厘ニナル、郵便切手現ニ一番眼ニ觸ル、一錢五厘ト云フ葉書、斯ウ云フモノハ初カラ豫定シテ居ル稅ニ在テハ資本トカ賃貸價格デアリマス、其課稅標準額ヲ算定スルニ付テモ、第一條ノ規定ヲ準用シテ一錢未滿ノ端數がアレバ切捨テル、全額ガ一錢未滿ナラバ、切上ゲルコトニ致シマシタ、此第二項ノ命令ヲ以テ指定スル國稅ノ課稅標準額ニハ、一錢未滿ノ端數アルトキハ其端數ハ之ヲ切捨ル、斯ウアリマスガ、地租ノ課稅標準額タル地價杯ニアリマシテハ、是ハ第一條ノ規定ニ依テ一錢未滿ノ端數ヲ切捨アルト云フ方針デアリマスケレドモ、今例ニ取リマシタ營業稅トカ、或ハ所得稅ト云フモノ、課稅標

準額ニアリマシテハ、一圓未滿ノ端數ガアッタナラバ、先ツ其端數ハ切捨テ、シマフ、是ハ大サッバノヤウニ見エマスケレドモ、其課稅標準額ニ稅率ヲ乘シテ算出シマス稅額ハ、寔ニ少イ、隨ラテ課稅標準額ト云フモノハ、其稅率ニ影響スル所頗ル微々タルモノデアルカラ、ソレデ特ニ命令デ指定スル國稅課稅ノ標準額ニ付テハ、一圓未滿ノ端數ヲ切捨テルト云フコトニシテ置キマシタ、ソレカラ第三條、分割シテ收入シ又ハ支拂フ金額ニアリテハ、其總額ニ付テ第一條ノ規定ヲ準用スル、是ハ能ク稅金ナドニアリマスガ、例ヘバ營業稅トカ所得稅トカ其他酒ノ稅、醬油ノ稅トカ概不分割シテ收入シマス、サウ云フ金ガアル時ニ先ツ以テ總額ニ付テ第一條ノ規定ヲ準用シテ、一錢未滿ノ端數ハ切捨テ、シマフ、此第一條第第三條ノ關係ヲ申シマスト、第一條ノ方ハ單ニ國庫ガ收入スル支拂ヲスルト云フ金額ニアリマスガ、第三條ハ分割スベキモノ、總額ハドウナルカト云フ疑問が起リ勝チテスカラ、分割スベキモノ、取扱方ヲ此處ニ規定シタノデアリマス、第四條、分割シテ收入シ又ハ支拂ヲ爲ス場合ニ於テ、分割金額ガ一錢未滿ナルトキ、又ハ之ニ一ト思テ居リマシタガ、議會解散ノタメニ提案スルコトハ出來ナカツタノアリマス、ソレカラ課稅標準額ノ算定方モ補足シ、又此法律ヲ適用シマスノハ、從來ハ租稅其他行政處分ニ依テ收入若クハ支出スルモノト規定シテアリマスケレドモ、此度ハ租稅若クハ行政處分ト云フモノバカリデナク、私法上ノ契約ニ基ク收入支出共ニ、此法律ヲ適用スルコトニシマシタ、ソレカラ從來ノ規定ヲ準用スルトコロノ主體ハ、府縣市町村ニ限リテアリマシタガ、今度ハ北海道竝三郡等ニモ此法律ヲ適用スル趣意デアリマス、部分的ニ改正シテモ宜シマシタ通リデアリマスガ、サウスルト法文ガ混雜致シマスカラ、寧口全體ニ涉シテ改正シタ方ガ簡便デアルト云フノデ、スカリヤ直シマシタ、ソレデ御参考ノタメニ紫刷ニシマシテ、新舊對照表ヲ差し上ゲテ置キマス、念ノ爲ニ逐條的ニ説明致シマスルト、第一條ハ既ニ説明致シマシタ通リデアリマスガ、其場合ニ於テハ分割シテ收入若クハ支拂ラスル度每ニ切り捨テリヨリモ、其端數ヲ最初ノ收入金若クハ支拂金ニ合算シテ置イテ收入又ハ支拂フ、斯ウ云フ意味デアリマス、但地租ノ分納額ニ付テハ此限ニアラズト書キマシタノハ、普通ノ收入若クハ支拂金アレバ其金額ガ確定シマシテ、アトハ徵收若クハ支拂ラスル度每ニ切り捨テシマフコトモアリマス、其場合ニ於テハ分割シテ收入若クハ支拂ラスル度每ニ切り捨テ、其地租ヲ算定スルト云フコトニナリマスカラ、初カラ一定シタ金額ト云フモノニ行カナイ、デアルカラ地租ノ分納額ニ付テハ、最初ノ收入金ニ合算セズニ、其納期毎ニ一條ノ規定ヲ適用シテ、其納期毎ノ稅額ニ一錢未滿ノ端數ガアッタナラバ、ソレヲ切捨テ、納期毎ノ稅額ガ一錢未滿デアッタナラバ、之ヲ一錢トシテ計算スル、斯ウ云フコトニシタ、ソレカラ第五條ノ賣藥印紙稅及郵便切手ヲ以テ納ムル郵便料金ニ付テハ、本法ヲ適用セズ、法律ニ別段ノ定アルモノノ外本法ヲ適用セザルモノハ命令ヲ以テ之ヲ定ムトアリマスノハ、賣藥印紙稅ハ御承知ノ通リ定價ノ一割ノ稅ニナシテ居リマスカラ、若シ三錢ノ賣藥デアレバ其印紙稅ハ三厘ニナル、五錢ノ賣藥デアレバ印紙稅ハ五厘ニナル、郵便切手現ニ一番眼ニ觸ル、一錢五厘ト云フ葉書、斯ウ云フモノハ初カラ豫定シテ居ル稅ニ在テハ資本トカ賃貸價格デアリマス、是ヲモ一錢ノ規定ヲ準用シテ一錢未滿ノ端數ハ切捨テルカ、或ハ一錢未滿ノモノヲ一錢ニスルトカ云フコトハ餘リ極端コトニ致シマシタ、此第二項ノ命令ヲ以テ指定スル國稅ノ課稅標準額ニハ、一錢未滿ノ端數アルトキハ其端數ハ之ヲ切捨ル、斯ウアリマスガ、地租ノ課稅標準額タル地價杯ニアリマシテハ、是ハ第一條ノ規定ニ依テ一錢未滿ノ端數ヲ切捨アルト云フ方針デアリマスケレドモ、今例ニ取リマシタ營業稅トカ、或ハ所得稅ト云フモノ、課稅標

ハ端數ヲ切捨テ又ハ全額一錢未満ノモノヲ一錢トシテ計算スルト云フ計算法ヲ適用シテハ不都合ノモノガアル、一例ヲ申シマスト沒收金トカ或ハ切手印紙ノ賣下代金、切手貯金ノ拂込金、貨幣ノ交換差金ト云フモノハ、ドウモ一錢未満ノ端數マテ計算セヌトイカヌモノガアリマス、併シ是ハ國庫ノ側カラ言シテ九牛ノ一毛位ニ過ギマセヌ、僅カ數件位ト思ッテ居リマス、ソレカラ第六條本法ハ北海道府縣郡市町村其他勅令ヲ以テ大體説明ノ時申ゲタ通り、今回北海道及郡ヲ入レマシタ、ソレカラ現行ノ規程ニ依レバ租稅及公課ト限定シテ居リマスガ、之ヲ廣ク收入及支拂ニ關シテモ、本法ヲ準用スルト規定シタ、勅令ヲ以テ指定スベキ公共團體ト云フノハ、水利組合トカ沖繩ノ區北海道ノ區ト云フヤウナモノニアリマス、ソレカラ「附則第七條本法ハ大正五年四月一日ヨリ之ヲ施行ス第八條明治四十年法律第三十一號ハ之ヲ廢止ス」——是ハ現行法ニアリマス「但本法施行前納入ノ告知ヲナシ又ハ支拂ノ命令ヲ發シタルモノニ付テハ仍其効力ヲ有ハ」是ハ既ニ收入若クハ支出等ニ五厘ト云フ端數ヲ附シテ、ソレドモ告知書又ハ命令ヲ發シテ居リマスカラ、其法律施行前ニアルモノダケハ從前ノ規程ヲ適用スル、是ダケノコトニアリマス、尙説明漏若クハ御不審ノコトガアレバ御質問ニ依リマシテ御答致シマス

○大西五一郎君 一應伺ヒマスガ、此現行法ニ依ルト、四條ノ第三項一筆ノ土地ノ地價ニシテ全額一錢未満ノモノハ切上ゲ一錢トストアリマスノハ、是ハ全ク今度ハ脱ケテ居ルヤウデアリマスガ、之ヲ補フモノガ何カ他ノ條ノ中ニ含マレテ居リマスカ

○政府委員(松本重威君) ソレハ改正法ノ第一條ノ第一項ニ「國稅ノ標準額ノ算定ニ付アヘ前條ノ規定ヲ準用ス」トナツテ居リマス、ソレニ據リマス

○大西五一郎君 サウスルト所謂名寄帳ト云フヤウナモノニアリマスガ、五厘トカ八厘トカ云フモノガ一筆以上アル時ニハ、ヤハリ一筆毎ニ一錢未満ノモノハ切捨テシマウノテスカ

○政府委員(松本重威君) 其點ハ現行法ト同ジク一筆毎ニ一錢未満ノ端數ハ切捨テ、全額一錢未満ノモノハ是ハ一錢ニ切上ゲマス、併シ地租ハ一人毎ノ地價ヲ合計シテ算出シタ上デ、一錢未満ノ端數アレバ之ヲ切捨テ、一錢未満ノモノハ一錢トシマス

○大西五一郎君 尚一ツ伺ヒマスガ、以前衆議院テ可決シテ貴族院テ可決シナカツタ其當時ノ改正法律案ハ今般出シタモノトハ全く違ヒナイカ、幾分カ其時ヨリ訂正ニナフテ居リマスカ

○政府委員(松本重威君) 第二條ノ第三項ニアツタノテ、此基礎タル金額ト云フ意味ハ、五千圓ト云フ所得金額モ例ヘバ土地ヨリ生ズル所得ガ三千圓、俸給ヨリ生ズル所得ガ千圓、貸金ヨリ生ズル所得ガ五百圓、山林ヨリ生ズル分ガ五百圓、合セテ五千圓ト云フコトニナツテ、始メテ所得金額が出來ル、前ニ提出シタ法律案ハ基礎タル金

額ノ土地ヨリ生ズル三千圓、或ハ山林ヨリ生ズル五百圓ト云フモノヲ算定スルニ付テモ、本法ヲ適用スル意味ニ於テ前ノ法ハ出來テ居リマス、今度ソレヲ削除シマシタノハ此基礎タル金額ノ如キ内容ニ至リマシテハ、課稅上ノ一ノ手續キニ過ギナインデ、普通ノ事務取扱シテ取捨選擇スルコトが自由デ、法律デ規定スルモノナイト云フコトデ今度ハ削除シマシタ

○大西五一郎君 了承致シマシタ、其他ニハナインデスカ

○岡辰喜君 一人ノ地租デ五六十百ノモノヲ切上ゲテ 一錢トスレバ、增稅ヲ斷行スルヤウナ感ガアリハシマセヌカ

○政府委員(松本重威君) 御質問ハ御尤モデアリマス、一人ノ地租ノ全額一錢未満ノモノヲ一錢ニスル點カラ言ヒマスト增稅ニナリマスケレドモ、同時ニ一錢未満ノ端數ハ九厘迄ヲ切捨ルモノモアリマスカラ、ソレカラ申シマスト減稅ニナルノデアリマス、ソレガ切捨ル方カ多イカ切上ゲル方ガ多イカト云フコトハ、非常ナ口數デアリマスカラ今明確ニハ申上ゲラレマセヌガ、決シテ増稅ト云フ譯デハゴザイマセヌ

○委員長(岡崎運兵衛君) モウ御質問ハゴザイマセヌカ——サウスレバ皆サン別ニ御異議ハナイモノトシテ、本案ハ是ヲ可決致シマシタ、散會致シマス

午前十時七分散會